

履 歴 書

平成 年 月 日 現在

ふりがな 氏名	印	男・女	写真貼付
生年月日	昭和 年 月 日 (歳)		
本籍	都・道・府・県		
現住所	(TEL)		
年 月	学 歴		
年 月	職 歴		
学位・称号			
専攻分野			
所属学会			
学会及び社会 における活動			
免許・資格等			
賞 罰			

備考 規格は、A4とする。

別記様式第3-1号（第2項関係）

業 績 目 録

教育上の能力

氏 名

教育上の能力に関する事項	年 月 日	概 要
1 大学における優れた教育方法の 実践例		
2 大学授業のために作成した教 科書，教材		
3 当該教員の教育上の能力に 関する大学の評価		
4 初等・中等教育機関における 優れた教育実践例		
5 その他		

備考 規格は、A4とする。

業 績 目 録

著書・訳書

氏 名

著 書 名	専門書, 教科書, その他の 別	発 行 年 ・ 発 行 所 及 び 頁 数	全 著 者 名

- 備考
- 1 著者が複数の場合は、本人の執筆頁を「発行年・発行所及び頁数」欄に記載すること。
 - 2 著者数が6名以上の場合は、代表執筆者名を「全著者名」欄に記載すること。
 - 3 規格は、A4とする。

業 績 目 録

研究論文

氏 名

研究論文題目	審査の有無	発表誌等の名称 (発行学会名等・年・巻 ・号・頁)	全 著 者 名

備考 1 全著者名欄は、当該論文に記された順に記入のこと。

2 規格は、A4とする。

別記様式第3-4号(第2項関係)

業 績 目 録

制作・演奏・記録等

氏 名

制作・演奏・記録等	内 容	発表場所(年・月)	備 考

備考 規格は、A4とする。

別記様式第3-5号(第2項関係)

業 績 目 録

学会発表

氏 名

学 会 発 表 題 目	発表学会(場所・年月)	全 発 表 者 名

- 備考 1 全発表者名欄は、共同発表者が4名以上の場合、氏名は3名までを記載のこと
2 規格は、A4とする。

業 績 目 録

実務経験(実務家教員)

氏 名

実務経験に関する事項	期 間 (年・月)	概 要
1. 学校等における実務経験		
2. 教育委員会等における実務経験		
3. その他の実務経験		

備考 規格は、A4とする。

別記様式第3－7号（第2項関係）

業 績 目 録

教育実践実績（実務家教員）

氏 名

指導資料集，学校研究紀要等の種別・誌名，講演，講演会名・題目等	発行年（検定年）・発行所及び担当頁数又は講演の場所，年・月等	概 要

- 備考 1 指導資料集等の場合は，本人の執筆頁を「発行年（検定年）・発行所及び頁数…」欄に記載すること。
 2 規格は，A4とする。

別記様式第3-2号(第2項関係)

「著書・訳書」の記載例等

◎記載内容の例

①著書・訳書

- ・研究等に関連する主要な著書等を、発表順に通し番号を付して記入すること。
(「教育上の能力, 教育実践実績(実務家教員)」との重複も可。その場合「(再掲)」と表示のこと。)

②その他

- ・教職必携ハンドブックはその他に分類すること。

(記入例)

業 績 目 録

著書・訳書

氏 名

著 書 名	専門書, 教科書, その他の 別	発 行 年・発 行 所 及 び 頁 数	全 著 者 名
1. 生徒指導と学校カウンセリング	専門書	1994年・ナカニシヤ出版 ・全199頁 第5章 中学生の勉学 と進路「1 進路指導の 在り方を求めて」pp. 52 ～57	〇〇〇〇, 〇〇〇〇編
2. 教職必携ハンドブックⅡ教科教育編	その他	2003年, 教育開発研究所 , 全289頁 「第〇章〇〇 〇〇〇 〇」pp. 150-160	鳴門教育大学創立20周年 記念図書出版委員会編, 〇〇〇〇, 他100名

- 備考
- 1 著者が複数の場合は、本人の執筆頁を「発行年・発行所及び頁数」欄に記載すること。
 - 2 著者数が6名以上の場合は、代表執筆者名を「全著者名」欄に記載すること。
 - 3 規格は、A4とする。

別記様式第3-3号（第2項関係）

「研究論文」の記載例等

◎記載内容の例

①研究論文

- ・研究等に関連する主要な業績を、発表順に通し番号を付して記入すること。
- ・国際学術雑誌，学会機関誌，研究報告等に学術論文として発表したもの。
 （「教育実践実績（実務家教員）」と重複して記載し，「（再掲）」と表示のこと。）
 （学位論文には，その旨を明示すること。）
 （共著の場合は，本人の名前に下線を引くこと。）

②報告書

- ・教育・研究支援プロジェクト成果報告書
- ・科学研究費補助金研究成果報告書

③その他

- ・鳴門教育大学授業実践研究等

（記入例）

業 績 目 録

研究論文

氏 名

研究論文題目	審査の有無	発表誌等の名称 (発行学会名等・年・巻・号・頁)	全 著 者 名
1. くさび型工具によるアルミニウム板の突切り切断加工の有限要素解析	有	修士論文(京都教育大学, 1999年, 全99頁)	○○○○
2. 数学的モデリングにおける理解深化に関する一考察—クラック機構の関数関係の把握—	有	日本数学教育学会誌 (日本数学教育学会, 1999, 第81巻第3号, pp. 78-83)	○○○○, △△△△

備考 1 全著者名欄は，当該論文に記された順に記入のこと。

2 規格は，A4とする。

別記様式第3-4号（第2項関係）
「制作・演奏・記録等」の記載例等

◎制作・演奏・記録等の例

①美術

・展覧会，個展

（内容には，作品の目録，入賞・入選の実績を記載すること。）

②音楽

・演奏会，公演

（内容には，曲目，演目，及び指揮，独奏，重奏，独唱，管弦楽等の種別を記載すること。）

③体育

・大会，協議会（全国レベル以上）

（内容には，個人，団体の種別等，入賞の実績を記載すること。）

（記入例）

業 績 目 録

制作・演奏・記録等

氏 名

制作・演奏・記録等	内 容	発表場所（年・月）	備 考
1. 第18回昭和会展	「在るという事 庭鳥Ⅰ」 日動画廊企画，入 選，石彫・黒御影 石（88cm×24cm× 39cm）	日動画廊（東京） （昭和58年・2月）	
2. 第4回新広島フィルハー モニー管弦楽団定期演奏会	モーツァルト；歌 劇「フィガロの結 婚」序曲 指揮担 当	広島市公会堂，広島市（ 昭和60年・9月）	主催：新広島フ ィルハーモニ ー管弦楽団
3. 第40回 全日本都道府県 対抗剣道優勝大会	愛媛県代表・次鋒 団体ベスト8	“京都市立体育館 （平成4年・5月）”	県予選会優勝

備考 規格は，A4とする。

別記様式第3-5号(第2項関係)

「学会発表」の記載例等

◎学会発表の例

- ① 学術会議登録学会に所属し、発表を行ったものについて発表順におし番号を付して記載すること。
- ② 共同発表の場合は本人の名前に下線を引くこと。

(記入例)

業 績 目 録

学会発表

氏 名

学 会 発 表 題 目	発表学会(場所・年月)	全 発 表 者 名
1. 工具押込みによる金属板の切断加工に関する分子動力学的考察	日本機械学会第9回機械材料・材料加工技術講演会(東京都新宿区:信濃町煉瓦会館・2001年9月)	<u>〇〇〇〇</u> , △△△△
2. 生徒の興味・関心をひく数学教材—テクノロジー利用を前提とする「三角比の表」の作成—	第88回全国算数・数学教育研究(東京)大会(東京学芸大学, 2006年7月)	<u>〇〇〇〇</u> , △△△△, △△△△ ほか4名

- 備考 1 全発表者名欄は、共同発表者が4名以上の場合、氏名は3名までを記載のこと
- 2 規格は、A4とする。

別記様式第3-6号(第2項関係)
「実務経験(実務家教員)」の記載例等

◎記載内容の例

- ①学校等の勤務歴
(学校教育法第1条に規定されている各学校を対象とする。)
 - ②教育委員会等の勤務歴
(教育委員会各局課, 総合教育センター等)
 - ③その他
(病院, 医院, 児童相談所, 社会福祉施設, 民間企業, 家庭裁判所, 長期研修等)
- ・それぞれ概要欄に職名, 担当科目, 職務内容(教職大学院関連の職務に関する内容)等を記載すること。
・職務内容は, ()書きで記載すること。(例. 教育実習生を担当した。○○研修を企画した。など)

(記入例)

業 績 目 録

実務経験(実務家教員)

氏 名

実務経験に関する事項	期 間 (経験年月)	概 要
1. 学校等における実務経験 (1) 板野郡藍住町立藍住中学校 教諭	昭和46年4月～ 昭和48年3月 (2年0月)	担任, 数学科担当 (教育実習生を担当。)
(2) 麻植郡美郷村立中村小学校 教諭	昭和48年4月～ 昭和51年3月 (3年0月)	担任, 学年主任 (学校相談員を兼務し, 昼休み 及び放課後に対応した。)
(3) 板野郡板野町立板野西小学校 教頭	昭和51年4月～ 昭和52年3月 (1年0月)	学校運営 (校長の補佐, 校務の遂行・調 整)
2. 教育委員会等における実務経験 (1) 徳島県教育委員会義務教育課 指導主事	平成5年4月～ 平成8年3月 (3年0月)	生徒指導担当 (○○関係業務を担当)
(2) 徳島県立総合教育センター 指導主事	平成8年4月～ 平成10年3月 (2年0月)	教職研修担当 (○○研修を企画・開催した。)
3. 医療機関等における実務経験 (1) 徳島県児童相談所 児童福祉司	平成2年4月～ 平成5年3月 (3年0月)	児童相談 (担当区域の児童の保護, 助言 , 援助)
4. その他の実務経験 (1) 徳島県消費者情報センター 長期研修生	平成2年4月～ 平成2年6月 (0年3月)	研修指導担当 (児童生徒等に対する消費者 教育の指導)

備考 規格は, A4とする。

